

広報

にゅうぜん



昭和56年

5月号

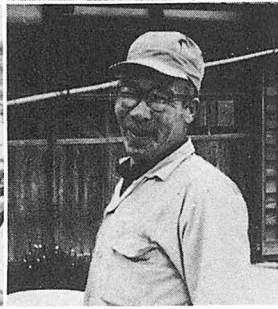
— No. 285 —

昭和56年5月1日発行
毎月1回 1日発行
発行所 入善町役場
富山県入善町入膳3255
☎0765-72-1100(〒939-06)



顔 シリーズ 5

苗の管理、田起こし、
代かき、そして田植え
が終われば、春の農作
業もやっと一息です。



胸を張って誇れ
 ス——。「無火災
 地区防火大会」が、
 小学校を基点に
 た。

年を祝う の防火大会～

参加者全員で 防火を呼びかける

大会は、少年消防クラブ員、婦人防火クラブ員、チビッコ防火クラブ員、消防団、消防本部、来賓、一般町民など約2千名の参加の中で繰り広げられました。
 午後1時、花火の打ち上げと同時に開会。消防団長である柚木町長は、「ひと口に1年といっても並たいていのことではない。町民一人一人の防火意識が、このような快挙に結び付いたのです」とあいさつしました。

そして、この1年間消火訓練や防火活動に活躍してきた婦人防火クラブにはクラブ旗が、また、新しく少年消防クラブ員となった入隊者に手帳とバッジが、柚木町長からそれぞれ授与されました。
 また、全国で2番目に結成されたチビッコ防火クラブには、日本防火協会からチビッコ防火クラブ服が贈呈されました。
 大会後、市街地防火パレードに移り、参加者全員で中心街を大行進して、町民に防火をアピールしました。



総勢 2,000名による市街地防火パレード。無火災日が1年に限らず、2年3年、と続くことを祈って、元気いっぱいに行進しました。

実を結んだ 私たちの心がけ

さて、このような快挙がどうして達成し得たのでしょうか。それは、消防団員など町民1人1人が、日頃から火を出さないよう注意してきたことが第1の原因ですが、昨年あいだぎ結成された防火、消防クラブの地道な活動も大きな支えとなっています。
 1年間活動してこられたクラブ員に意見を聞いてみました。



●少年消防クラブ
 佐原 憲英君
 (飯野小6年)

ぼくが家の中で心がけていることが3つあります。①外出する時こたつやストーブを切ったか? ②母には、ガスの元せんをしっかり締めたか? ③父には、タバコの後始末はどうか、と確認しています。また、村の人たちにも火を出さないよう呼びかけています。

新しく入隊したクラブ員に、手帳とバッチが授与されました。



入善町民が
るホットなニュー
1年”を祝う「入善
4月5日、入善
開催されまし

無火災1

～町民ぐるみ

チビッコを代表して、「火遊びはしません」と
防火宣誓する東原一君（東部保育所）



クラブが結成される前は、防火意識などは余りなかったようですが、最近では、大人からチビッコまで、一人一人が防火に対する自覚ができてきたようです。
消火訓練のほかに、拍子木をもって夜回りを行っています。近所の方に大変喜ばれています。
今後、火を扱うことの多い婦人から防火活動を進めたいと思います。



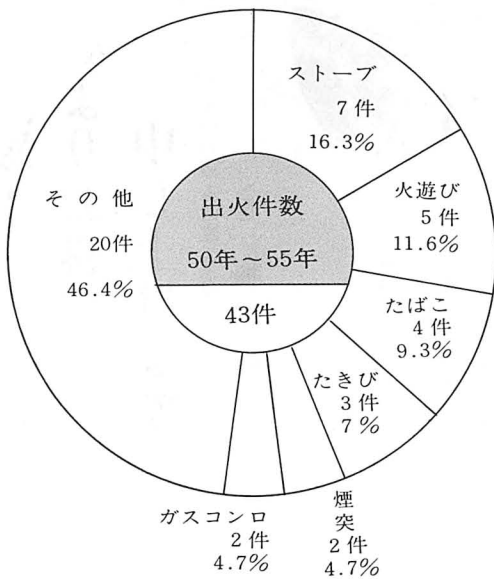
● 婦人防火クラブ舟見支部
西尾 厚子さん
(舟見・43歳)

左のグラフをごらんください。
50年から55年に発生した43件の火災の原因です。
なんととっても多いのが、ストーブの過熱などからくるもので7件、次に子どもの火遊びによるもの5件、たばこの不始末4件、たき火3件、煙突2件、ガスコンロ2件、その他20件となっています。
火事は、尊い生命と財産を一瞬のうちに燃え尽くしてしまいます。

記録をさらに
伸ばすために

“ちょっとした気のゆるみ”が大惨事を招きかねません。
今後火災の一件もない町にするためにも、これまで発生した火災の原因を知り、「火を出さない、出させない！」を合言葉に、お互い気を付けて行きたいと思えます。

〔原因別出火件数〕



ほとりで～ は今、 力強く生きています



黒部川のほとりに建つ純白の建物―新川むつみ園。4月の開園と同時に、遠くは高岡市、大山町など県内各地から40名の知恵おくれの方々が入園されました。

力強く生きよう…と懸命に努力する障害者、そして、彼らを支える職員。この1か月間は、入園者にとつても指導にあたる職員の方にとつても、ただ夢中の日々であつたかと思えます。

そういつたむつみ園での生活の一端を指導員の方に伺ってみました。

園生と共に……

開園して1か月、私も職員はようやく園生一人一人の性格もつかみかけてきましたし、彼らの方

でも「先生、先生」と親のように親しみを込めて呼びかけるようになりまして。

むつみ園竣工 心よりお喜び 申し上げます

新川むつみ園建設委員会
会長 柚木 栄吉



ときあたかも、国際障害者年にあたる今年、新川むつみ園が竣工いたしましたことは、まことに意義深く、これまでその実現に努力してこられました関係の皆様とともに心からおよろこび申し上げます。

精神薄弱者の福祉施設、とりわけ18歳以上の方々を対象とするものは、全国的にも整備が遅れており、県東部では当園がはじめてのものであります。知恵おくれの子をもつ親御さんたちの集まりである「手をつなぐ親の会」の柚木恭子会長が要望をもって訪ねてこられたのは4年前のことでありまして、町としても、福祉の一環としてその必要性は十分承知していますが、

町単独では財政的に困難であり、たとえば、旧下新川の2市3町がまとまって取り組むということであれば、入善町は率先してご協力いたしますとお答えしました。その後、各市町にも呼びかけ、ご理解を得たということで、建設委員会が発足し、具体的な建設事業に取りかかったのであります。

当園は、社会福祉法人として独立して運営されるわけでありまして、これは、行政が直接運営するよりも、福祉法人のほうが財政的に有利だということでありまして、今後、2市3町が全面的にバックアップをまいります。

手をつなぐ親の会の熱意と、用地提供をはじめ、この事業にご協力いただきました地元の方々のご理解に対し、敬意と感謝を申し上げますとともに、町民の皆様には今後とも暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

月末には誕生会が開かれる。園生、職員のわくを越えた楽しい一時だ。



黒部川の 私たちが



「やればできるんだ、ということをかからだで教えて行かねばならない。(居室指導)」



毎日が無我夢中の日々。今日あったことを反省し、明日からの仕事に意欲がわく。(指導員室で)

私どもの行っている更生指導はまだまだ試行の段階ですが、その中の一部を紹介してみましよう。園生にとってまず大切なことは健康づくり。天気の良い日には、積極的に外に出てもらい、畑仕事を手伝わせます。たった2本のうねを作るにも随分時間がかかります。

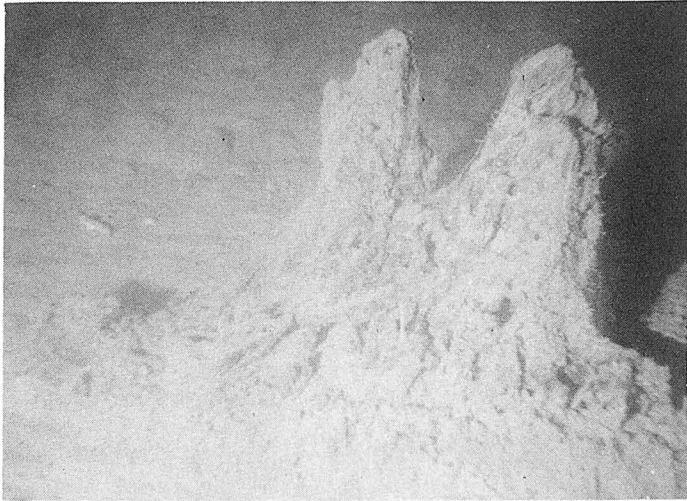
ですが、それでもみんな何とか、ついてきてくれます。仕事のあいまに、時々黒部の河原へ散歩に出ますと、とても朗らかになり、自然に恵まれた環境で過ごせる彼らがとても幸せだと思います。雨の降った日などは、簡単な内

職的な手仕事を与え、機能の訓練をさせます。どんなやりこなす園生もいれば、そばについて手を取って教えても、なかなかできない人もいます。時には叱りも、ようやく作業が終わると「終わってよかったね」と笑って話しかけて来る。一つの事を成し遂げる喜びを感じとっているんだと思います。こんな経験を積み重ねて行くうちに、彼らの隠された能力が徐々に現われるなら、どんなに素晴らしいことでしょうか。これからも試行錯誤の連続ですが、園生と共に手を取り合い、一緒に生活する中から最もよい方法で指導して行きたいと思っています。

海底の神秘を探る

吉原沖埋没林の謎 その1

富山大学教授 藤井昭二



昨年の夏、吉原海岸の沖合で発見された埋没林は、地理学上の大発見として大きな話題となりました。一万年の眠りから覚めた埋没林の一片は、大自然のうつり変りを探る様々なヒントを秘め、私達の住むこの扇状地が目に見えない海底でも刻々と変化を続けていることを教えてくれます。発見の時から、この埋没林の研究に取り組んでこられた富山大学の藤井昭二先生に、これまでの研究のまとめをレポートしていただきました。今月と来月の2回に分けて連載いたします。

水深40メートルに

一万年前の樹根

昭和55年5月末に、北陸ダイビングクラブの堀越勇会長と下田喬士さんが、入

善町吉原沖で潜水中に樹根を発見したというところで、木の一部とその根元の土をもってこられました。発見の場所は水深40メートルで岸から500メートル離れたところで、まだたくさんありそうだとのことでした。

今までに、富山湾からこのような埋没林が、数か所から発見されており、いずれも根元に泥炭層があることが知られていました。北陸ダイビングクラブの方達が持参された樹幹が、発見の状況と持参物から、海底の埋没林にまちがいないという確信を得たので、学習院大学の木越教授に至急年代測定を依頼したところ、2か月たってその結果の報告があり、いまから1万1500年(プラスマイナス230年)前という年代が測定されました。

40メートルという深さから、もし魚津埋没林と同様なものが沈下したのであれば2千年前、そうでなければ約1万年前と考

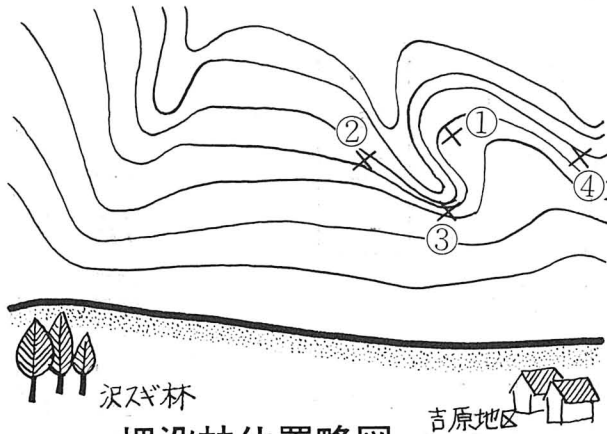
えていたが、後者にあまり値が一致しているのが驚くとともに、「眉につば」をつけてかからないといけないと自分をいましめました。

7月に公表したあと、KNBや朝日放送、NHKがあいついで取材、水中テレビや16ミリフィルムで撮影してくれ、海底埋没林が予想していたものより立派なものであることが明らかになりました。

その後、文部省の科学研究費による緊急調査が認められ、秋には東京大学海洋研究所の奈須紀幸所長も見えて、埋没林の位置の測量と登録の番号づけの調査が行われました。天候に恵まれず1週間のうち正味2日間しか調査は行われませんでした。かなり多くの成果を得ることができました。

確認された埋没林は図に示すように、海岸から約700メートル沖合の、定置網の東で、吉原沖海底谷ぞいの通称「十兵衛の礁(クリ)」①の水深45メートルで10本の②地点で10本、「クリ前の礁」③の水深41メートルで13本、「二百四十場の礁」④の水深30メートルで6本の計39本に番号をつけることができました。

樹の種類は、島倉巳三郎博士の鑑定によるとトチノキとシテで、伊東隆夫先生の鑑定によるとヤナギとハンノキとなっています。また根元の泥炭層の珪藻は邑本順亮氏の鑑定によるとすべて淡水産のもので、汽水性や海水性のものは全くなく、陸上でつくられたものであることを



埋没林位置略図

物語っています。泥炭に含まれる花粉は藤則雄博士の分析によると、シデ25%、スギ20%、ブナ20%、ハンノキ18%、残りがカエデ、ハシバミなどとなっています。この花粉構成からみると、当時は現在よりやや冷涼なことが推定されます。

海底谷のげぞいに

39本の樹根を確認

水深40メートルでは、水圧4気圧、大気圧と合せて5気圧の力がかかります。下田さんは、この40メートルの深さをいとも簡単に行き来されるので特に気にし

ていませんでしたが、NHKの潜水士の人達は慎重そのもので、作業表と首引きで、20分潜水すると4〜5メートルの深さのところまで約2時間減圧しないとけないということ、そのようにきちんと行動しています。そうしないと5気圧で体内に入った空気は、1気圧の常圧では膨脹して血管内に入り、窒素が溶け込んで潜水病になるといことです。また40メートルの深さでは、晴天でも、ちょうど夕方ぐらいの暗さで、数メートル先ものがぼやけて見える程度であることが水中カメラで見ることができました。

吉原沖には海底谷があり、埋没林はこの海底谷ぞいに露出し、根元は、泥炭をともなった層があり、その上に扇状地礫層が、さらさら2〜3センチの厚さの泥層が堆積しています。泥層は、人が近づき、さわると土煙りをあげるが、しばらくするといつのまにか流れさつていきます。また、泥炭層の下はうつつろになってひさしのようになり、それがくずれているところもあります。円礫層の表面や埋没林の表面にもほとんど泥をかぶっていないことや、泥炭層の下がうつつろになっていることは、海底谷にそって水の流れていることを暗示しているものです。

採取された木はブヨブヨで、

指で押すとへこむくらいの堅さで、さらにフナクイムシがたくさん穴をあけており、あばた状になっていました。海底考古学の研究もしているコロンビア大学のフェアブリッジ教授は、私信で、低緯度にこのような樹根が露出していることは希有である。なぜなら、沈没船などは海底にうずもれている以外は皆フナクイムシに食べられ跡かたもなくなるのが普通で、高緯度で水温の低いところでは沈没船や埋没林が遺るとのべ、大理石の柱でも低緯度では穿孔貝に穴をあけられ、跡かたもなくなるのべてきています。

陸上の林が海底に

地盤沈下か海進か

陸上の林が海面下にあることはきわめて異常な現象です。その原因としては二通り考えられます。一つは林をもった地盤が沈下することであり、他の一つは地盤は動かず、海面が上昇することです。埋没林という、すぐ魚津の埋没林を連想しますが、その形成の原因として、当時次のようないわれのないことが信じられていました。すなわち、日本列島の日本海側は沈下し、太平洋側は隆起しているということ。平野が沈下し、山地が隆起することは一つも不思議ではありませんが、なぜ日本海側が沈下し、太

平洋側が隆起するのでしようか？

このような考えが支配しており、魚津という局地にしか埋没林が発見されていない当時、地盤沈下がその原因と考えるのは止むをえない結果でした。

魚津埋没林は、ほとんど杉から構成されているので、日本海側の杉の有名な産地、秋田県の能代杉になぞらえられて、100から200メートルの地盤沈下が考えられました。その後研究が進み、埋没林をおおっていた泥炭層からブナの殻斗が発見され、さらに富山湾の海底地形の詳細な研究が進んで、海底谷が水深800メートルまでぎざまざっていることが明らかになりました。当時海底谷は陸上で形成された谷が沈水したと考えられていました。ブナが立山の800メートル以上に成育することと、海底谷が800メートルまでぎざざざることから、600〜800メートルの地盤沈下があり、それが埋没林形成の原因であろうと考えられました。その後、放射性炭素14による年代測定の研究が進み、魚津埋没林をおおっている泥炭が1千750年前であることが知られました。

そうすると2千年の間に800メートルの地盤沈下（1年に40センチというのは、東京や大阪の地盤沈下の激しいところと同じ）となり、そのような沈下活動が2千年も続くことは考えられないことで、地盤沈下原因説に疑問が出されました。

(以下次号へ続く)

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。
入善町善意銀行(敬称略)

(3月1日~4月4日)

邑町	草島芳政	円	備註
栲山3区	池原清作	20,000	亡父栄作の供養として邑町福寿会へ
荒又	青木勇三	30,000	亡母やよの三周忌の供養として栲山道下福寿会へ
舟見	舟見婦人会	50,000	亡父秀三の供養として荒又福寿会へ
入膳	米沢義人	50,000	亡父菊治の供養として社会福祉事業資金に
入膳	匿名	10,000	社会福祉事業資金として(毎月)
下飯野新	向田一雄	20,000	亡父新作の供養として飯野第4福寿会へ
黒部市	黒部市ひまわり指導室父兄一同	300,000	新川むつみ園設備資金として入善町手をつなぐ親の会へ
入膳	入善町建設課職員一同	200	一円硬貨を善意の窓へ
入膳	四十物孝志	20,000	亡母みよの供養として東部第2福寿会へ
入膳	田中忠一	3,000	図書購入費として入善町立図書館へ(1月~3月分)
入膳	匿名	622	1円硬貨を集めて善意銀行へ

物品の部

入膳	東部第1福寿会	雑布 265枚	ボランティアの一端として各施設へ
栲山	栲山常福寺仏教婦人会	雑布 500枚	" "

荒田 栲山 栲山 栲山 栲山 栲山 小杉 小杉
 ノ山 5 4 3 2 1 2 1
 又又 新区 区 区 区 区 区
 ◎ 久坂前長国上谷扇小青
 保東田島枝島口原杉木
 清 基文東秀清堅直正
 松賢雄次蔵永志次吉義

浦島ノ山新
 ◎中易
 堂村上重一
 義義清

栲山地区

古黒部3区
 古黒部2区
 古黒部1区
 ◎谷池黒舟
 草金沢
 衆幸一
 一 枝 一

藤 春日 春日 横山 横山 横山 横山 八幡 八幡
 2 1 4 3 2 1 2 1
 区 区 区 区 区 区 区 区
 ◎池黒舟 佐吉松浜花杉
 原部渡藤野永田田本
 宇之助 裕学 一米幸昭彦
 良英男作晴治藏

新栲山住宅
 渡辺秀秋

横山地区

舟見 舟見 舟見 舟見 舟見 舟見 舟見
 8 7 6 5 4 3 2 1
 区 区 区 区 区 区 区
 ◎西野西
 尾尾
 西孝一
 好治雄弘雄一

舟見地区



西中野古下上
 今 今
 江江江
 盛山重茂
 松平重茂
 林本茂政
 中畑繁次郎
 中田 一 家
 中沢 孝 男
 ◎高江
 水田 孝 男

野中地区

- 朝間野球大会開幕
・5月18日から
・運動公園
- 壮年体力テスト
・5月17日・24日・31日
・各地区小学校
- 30歳以上の方
・朝間野球大会開幕

- 町長杯ナイター
ソフトボール大会
・5月11日から毎週月木
- 歩こう会
・5月10日
・午前8時~午後4時
・棚山林道
・(山菜採りで楽しい1日を)

- 歩走会
・5月10日、午前6時~7時
・上原小学校に集合
- おはようサイクリング
・5月10日・24日
・午前5時50分に中央公民館前に集合

5月のスポーツ

町教育委員会、体育協会では、今年も、「町民1人1スポーツ」をスローガンに色々な行事を計画しています。

あなたも、自分に合ったスポーツを見つけ、快い汗を流してみませんか。

—おじやまします—

顔だち、背たけ……ど
 こを見ても見分けがつき
 ません。おまけに同じ服
 を着、同じスカート、同
 ジソックス、同じクツを
 はいている3人……。

この子らが、保育所、
 小学校、中学校、高校、
 大学……と、将来どのよう
 に成長して行くのでしょ

伊林百合子ちゃん、佐知子ちゃん、美喜子
 ちゃん……。この3人は、53年2月19日、3
 つ子として誕生しました。

あれから3年、3人ともスワスク育ち、今
 元気に保育所に通う毎日です。

あれから3年……
 大きくなったでしょう
 4月から保育所に通っています



—ご意見を—
 —お寄せください—

「ひろば」はあなたのページです。「いいたいこと」、「聞きたいこと」、「あなたの地区のニュース」などをお寄せください。紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所、氏名を明記してください。

あて先は役場庶務人事課広報係 (☎72-1100 内線38) です。

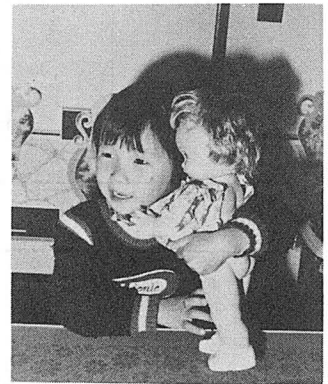
うか。いつまでも暖かく見守
 ってあげたいーそんな気持ち
 になります。

父は、春光さん(30歳・
 NEC勤務)、母は文子さ
 ん(29歳)。3人姉妹の上
 には、長女の由美子ちゃん
 (7歳)と、次女の和美ち
 ゃん(5歳)の7人住まい。
 住所は入善町上野。



▲ 4月4日、今日は待ちに待った保育所の入所式です。私たちの着ているお洋服似合うでしょ。慣れない保育所だけど、大好きなママとおばあちゃんについて来てもらったし、青組には、和美お姉ちゃんがいるから安心なんだ。
 (写真左から、次女-和美、3女-百合子、母、4女-佐知子、5女-美喜子、祖母の順)

3人の中で一番早く生まれ
 た3女の百合子です。おとな
 しいからママは大助かりみた
 い。



おめでた



横山米沢菊治74本人	下山金森ふな67甚吉	住所氏名年齢世帯主	おくやみ	欄坂本学2男雅俊	上野塚田健一長女沙織	上野柳沢孝嘉長男剛志	舟見戸出孝嘉長男雄也	下飯野志摩章長女和美	道市福島肇2男克也	古黒部広川弘司長男優隆	下飯野新米島繁道2男悟志	上野蛇川勇長男雅彦	上野米沢政信長女まさみ	下飯野塚田岩雄長女奈緒子	欄山松谷隆長女知津美	小摺戸青木久典長男和也	小摺戸小路清一2男洋介	入膳石田健司長女啓美	中沢橋場幸夫長男悠介	上野石塚兼治長男佳子	君島室哲雄3女佳子	舟見小林宗之長男篤前	住所保護者続柄名
------------	------------	-----------	------	----------	------------	------------	------------	------------	-----------	-------------	--------------	-----------	-------------	--------------	------------	-------------	-------------	------------	------------	------------	-----------	------------	----------

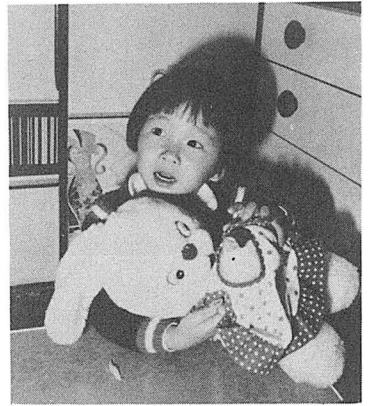
おじやまします



山崎芳雄さん(青木・70歳)

内閣総理大臣表彰を

受けられた



4女の佐知子です。入所式では泣いてしまったけど、あれは人見知りをしただけなの。

最後に生まれた5女の美喜子です。末っ子で、とてもいたずらっ子なんです。



おじやまします

昨年の秋、全国一斉に行われた国勢調査で、調査員として貢献され、このたび、内閣総理大臣表彰を受けられた山崎芳雄さんをご紹介します。

山崎さんは、これまで25年間に亘り、国勢調査4回、農林業センサス4回など、14回もの各種統計調査に携ってこられました。

「だいたい同じ所を担当していきますので、地区の人たちは愛想よく調査に応じてくださいます」と切り出し、また、「一軒一軒、家を回ることはとてもつらいが、その結果が新聞などに発表された時は、ホッと安んじ感を覚えます」と語るあたり、山崎さんのベテランぶりと誠実さがうかがえます。

そのためか、地元の町組地区では、「統計おじさん」という愛称

で親しまれているほどです。

「長年、調査をやって感じられることは？」との質問に、「昔と違って最近では、日中家を訪ねてもほとんど留守です。働けるものは誰でも勤めに出ているんでしょうね。まあ、そのお陰で家が立派になり、車も各家々で持つようにもなって、生活水準が高くなったんじゃないでしょうか。今の世の中、何か忘れられているような気がしますね」と今の世相をチクリと指摘されました。

現在、自転車店を経営し、妻のヨシ枝さんと2人暮らし。趣味は、魚釣り、麻雀など。特に、春先の山菜採りが楽しみとのこと。

袖	舟	東	青	上	櫛	舟	下	青	舟	舟	上	八	櫛
沢	見	狐	木	野	山	見	山	木	見	見	野	幡	山
中	若	広	岩	松	吉	寺	稲	横	若	水	金	小	大
井	林	田	田	田	田	崎	村	田	林	島	山	路	田
よ	吉	与	弘	ツ	キ	ふ	あ	と	幸	つ	き	幸	キ
し	次	吉	作	ナ	ヨ	し	い	み	人	や	く	作	ミ
87	78	89	78	63	66	79	87	71	12	80	81	81	75
茂	啓	政	本	正	亥	本	清	孝	幸	本	本	本	本
夫	次	吉	人	義	一	人	保	吉	人	雄	人	人	人

4月15日受付分まで



講演会の

お知らせ

日時

5月20日(水)

午後7時~9時

場所

黒部市民会館大ホール

講師

同志社大学助教授

内容

日本の教育とドイツ・カナ

ダの教育の違いと現状



珍しい コレクション

全国の土鈴・土人形 3千点を集めた

林 松造 さん (高島・64歳)

高島地区に、土鈴・土人形をたくさん収集している林松造さんという方がおられる……ということ

で、早速取材に伺ったところ、家の中で、早速取材に伺ったのが、日本の土鈴―郷土玩具の家」と書いた木製看板です。

普通の民家でこういうものが立てかけてあるというのに驚くとともに、土鈴を拝見する前から心が浮き浮きしてどうしようもありません。

「私の最初のコレクションといえば切手収集。そのうち、何か老後の楽しみとして、全国津々浦々にある土鈴など郷土玩具を集めてみたらどうか」と思ったのが8年前です。それから随分集めましたな。今あるのは約3千点、見よう見まねで自分で造ったりもします。」と、林さんは初対面にもかかわらず、

「ここに座わり、1日中見ていてもあきない」と語る林さん。

かわらず、どんどん話して下さいます。

コレクションが展示してある部屋に案内され、またビックリ。数え切れないほどの色とりどりの土鈴が、幾つもの整理棚にきちんと陳列してあります。

北は北海道から南は沖縄まで、その数3千点とのこと。主だったものを紹介しますと、山口県秋芳町の土鈴、愛知県犬山市の土鈴、大和郡山市の土鈴、佐賀県能古見



の土鈴……と挙げればキリがありません。

また、変わったものには、子(ね)丑(うし)、寅(とら)といった十二支を形どった土鈴が全部そろっており、これだけでも珍しい。

収集方法は、全国の郷土玩具などを紹介している雑誌から、未収集のものをチェックし、自分の足で製造元へ出かけて、直接買い求めたり、不明の場合は、観光協会、市役所などに問い合わせさせてもらうとのこと。

「百聞は一見にしかず」と申しますが、ぜひ見てみたいという方があれば、天気の良い日曜日にも来てください。」と、林さんはこれほどのコレクションを自分だけのものにしたくない様子でした。

こどもの日

ニジマス釣り大会

日時

5月5日(こどもの日)

午前8時～10時

場所

運動公園池

対象

小・中学生に限る

参加費はいりません

主催

入善町フィッシングクラブ
(会長・田原進さん)



町民大学



受講生募集

文学・郷土史

入善町教育委員会では、町民大学を次のとおり開講します。

豊かな教養を吸収するよい機会です。ふるってご参加ください。

文学への招待コース

- ▶日時 5月23日～9月19日
全5回、各土曜日。
午後1:30～3:30
- ▶講師 前富山女子短大講師
島村美代子先生

- ▶NHKテレビ「文学への招待」を視聴しながら、日本文学の代表作家や作品にふれ、心豊かな生き方を考える。

郷土史コース

- ▶日時 6月13日～7月18日
全5回、各土曜日
午後1:30～3:30
- ▶講師 桜井高校教諭
奥田淳爾先生

- ▶ふるさとにちなんだ歴史や文化を見直し、より一層郷土への理解を深める。

※会場は、いずれも中央公民館です。お申し込み、お問い合わせは、教育委員会（☎72-1100 内線66番）か、中央公民館（☎72-0133）へ。受講料は無料です。



坂東啓三さん

入善町田ノ又出身。
現在東京都在住・82歳。
東京にて会社経営。

入善町の皆様へ機嫌よくお越しのことと存じます。また、町役場の皆様、毎度「広報にゅうぜん」と「議会だより」をお送り下さいます。まして、まことに有り難うございます。

昔、入善小学校の高等科半ばで働きに出たら満82歳に近い今日まで、そのほとんどを県外に過ごし、東京に居を構えてからも既に50数年を経た私ですが、年をとる

あるいは、その家族の動静などを知り、また、町づくりの様子をつまびらかに教えていただき、若い時のあこがれがそれと重なり合っており、ひとしお感慨の深いものがあ

入善町の皆様へ



ふるさとへの便り

今月より、「ふるさとへの便り」を連載します。町外、県外へ行っておられる方、ぜひ、お便りください。宛先は、入善町役場自治広報係まで。

につれて、とりわけ故里（ふるさと）の山河が懐しく思い出される今日この頃です。そのような時、広報によって、昔の友人やお世話になった方々、

ります。今年の広報新年号に、入善町の3か年総合計画のあらましを記載されておりましたが、その基本目標を「きれいなゆたか・生きがい」の3つに置き、着々と実行に移されているようです。まことに力強く暖かい目標と感服いたしております。

みなさん おそばで 長生きを！

「おじいちゃん、おばあちゃんおそばで長生きを！」と、4月14日、町内で手打ちそば「とみや」を経営する土井利雄さん（31歳）が、舟見寿楽苑のお年寄りらに、自前の「天ぷらそば」120人前をサービスし、大変好評を得ました。「開店一周年記念に、お客さんに記念品を進呈しようかとも思いましたが、おそばでお年寄りの方に喜んでいただければ……と思い、こしらえました。いい思い出となります。」と、土井さんは満足顔です。



あなたと図書館(1)

本のななし (その1)

フィンランドのエーロ・トルヴアーネンという作家が、「紙の消滅」という短編小説を書いています。

ある秋の夜明け、世界中の紙とて灰になってしまい、その後起きた混乱の様をかいているのです。

紙が消滅したとき、人びととて、一番大きな痛手は、紙幣が消えてなくなったことでしょう。有り金は硬貨だけになってしま

ます。

身分証明書もなくなります。戸籍も消えてしまいます。その結果望むならば、名まえを変えることも、血縁関係を絶つこともできません。

女性の中には、一晚のうちに何年も若返る人もできましよう。学校に通う生徒達にとっては、教科書もノートもなくなってしまいます。

記録を残そうと思えば、先生の話を録音テープにとるか、黒板の

文字や絵を次々にカメラで撮影するということになりま。

この世界から紙がなくなったらと仮定したこの小説のように、私たちの生活に紙はなくてはならないものになっていきます。

この紙に文字を印刷したのが本なのですが、こういう材料、技法の本は、本の一つの形態にしかすぎません。

よく知られたように、ギリシアローマ時代には、パピルスという植物の茎から紙状のものがつづられ、本は巻物の形をしていました。中国では、竹の札や絹布が本に使われたこともありま。本はその長い歴史の間に、いろいろの材料で作られ、それにもなつてその形、造本のしかたもさまざまでした。

そこに盛られている内容も多様です。経典あり、歴史あり、文学あり、美術品の豪華な図案がある一方、料理の本、列車の時刻表などもあります。(つづく)

(図書館の話、ほんの歴史より)

◆ 新着図書案内 ◆

蜃気楼有情 北日本新聞社
青春の自爆 大藪春彦
伊藤律の証言 川口信行
この愛いつまでも 加山雄三
優しい密室 栗本 薫
道 吉野せい
なんとなくクリスタル 田中康夫
ノストラダムスの大予言III 五島 勉
虚空の舞い 西村寿行
その年の冬 立原正秋
「謎の六面体」組立法 小倉清治

株で損する奴の顔が見たい

自分主義 酒井敏博
元首の謀叛 羽仁 進
いかにして眠るか 中村正軌
北陸企業の顔 富山新聞社報道局
世界の文学全十七巻 世界文化社

こすもす読書会

・ 5月11日(月)
9時~14時

・ テキスト
岸辺のアルバム
(山田太一著)

・ 会場 南部コミュニティC

古典文学鑑賞講座

・ 5月13日(水)・27日(水)
10時~12時

・ テキスト
源氏物語「須磨の巻」

・ 会場 武村福祉会館
・ 講師 中川貞子先生

今月の表紙 農業に 汗を流す人々

①	②	③	④
⑤	⑧		
⑥	⑦	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭
⑮	⑯	⑰	⑱

- ① 扇原 久義 (桐山・34歳)
- ② 杉本 和子 (小摺戸・28歳)
- ③ 寺西 秀輝・加織(兄妹) (横山・18歳・11歳)
- ④ 川原 甚作 (上野・76歳)
- ⑤ 滝本 昭子 (蛇沢・43歳)
- ⑥ 若島 初 (若栗新・32歳)
- ⑦ 西尾 むね (舟見・84歳)
- ⑧ 小摺戸地区育苗センターで働くみなさん。
- ⑨ 島瀬 隆 (笹原・24歳)
- ⑩ 西村みどり (道市・59歳)
- ⑪ 桑島 孝 (舟見・35歳)
- ⑫ 岩田 澄 (青木・34歳)
- ⑬ 百石 普助 (西中・43歳)
- ⑭ 袖野 文吉 (下山・57歳)
- ⑮ 大割 和子 (野中・49歳)
- ⑯ 五十里 巧 (東五十里・30歳)
- ⑰ 笹原 健次 (青木・39歳)
- ⑱ 中易 三郎 (浦山新・60歳)

今月の人口

人口	29,510 (△11)	29,374
男	14,120 (+18)	14,016
女	15,390 (△29)	15,358
世帯数	7,301 (+8)	7,200
()内は前月比		前年同月
4月1日現在住民登録		